

静岡市清水区感染症発生動向

2018年 5週

集計期間 1/29-2/4

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症															
咽頭結膜熱													1	1	
溶連菌感染症						1	1			2				4	
感染性胃腸炎		2	6	2	3	8	5	4	3	4	2	15		54	
水痘							1							1	
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹		1												1	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu	1	3	11	17	7	16	26	29	17	10	23	101	12	3	276
小児科定点総数 337 増減 -138 前週比 70.9% 定点当たり 56.2 病院:開業医 6:331 増減 +1:-139															
内科Flu												1	4	48	53
インフルエンザ総数 329 増減 -126 前週比 72.3% 定点当たり 36.6 小児科:内科 276:53 増減 -129:+3															

総数337、前週の70.9%と、減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比68.1%、定点当たり46と、大幅減少です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比96.4%、定点当たり9と不変です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

3位は、溶連菌感染症、前週比40%、定点当たり0.6と流行中です。

残りは、咽頭結膜熱、水痘、突発性発疹、1名ずつ報告のみです。

対象疾患外ですが、hMPV7名！報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比72.3%、小児科は6、内科は2定点から報告です。

内科は、わずかながら増加、A型19名、B型34名とややB型優位になりました。

小児科はA型55名、B型172名、不明49名で、1:3.1程度にB型が優勢です。

小児科定点では、大きく減少です。

2/3小児科午後当番は、来院数47名、A5名、B13名、胃腸炎2名、RS1名、

2/4小児科休日当番は、来院数120名、A16名、B33名とのご報告です。